

マクロの
基礎知識 1VBAの
基礎知識 2プログラミングの
基礎知識 3

セルの操作 4

ワークシートの
操作 5Excelファイルの
操作 6高度な
ファイルの操作 7ウィンドウの
操作 8リストの
データ操作 9

印刷 10

図形の操作 11

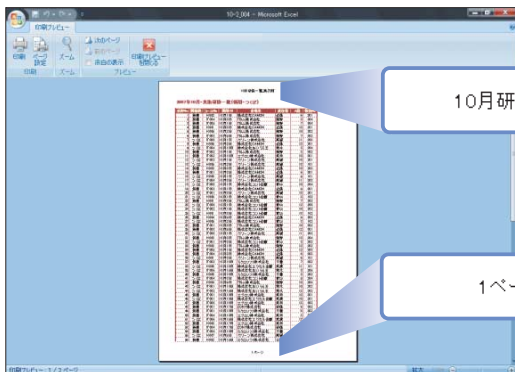
グラフの操作 12

コントロール
の使用 13外部アプリケーション
の操作 14

VBA関数 15

そのほかの操作 16

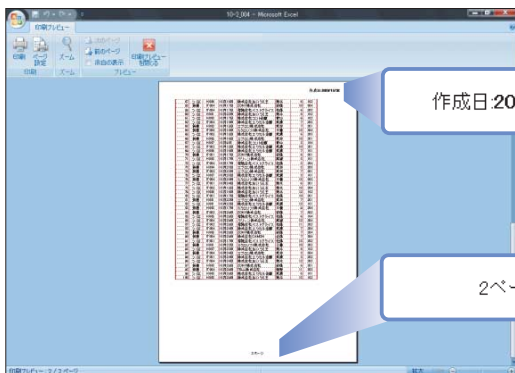
付録



10月研修一覧

奇数ページのヘッダーと
フッターが設定された

1ページ



作成日:2008/1/30

偶数ページに、奇数
ページとは別のヘッ
ダーが設定された

2ページ

フッターには奇数ページ
と同じ内容が設定された

💡 Pageオブジェクトとは

Pageオブジェクトは、PageSetupオブジェクトの下位オブジェクトで、印刷対象となる各ページのヘッダーおよびフッターを設定するときに使用します。PageSetupオブジェクトのEvenPageプロパティを使用すると、偶数ページを表すPageオブジェクトを取得でき、FirstPageプロパティを使用すると、先頭ページを表すPageオブジェクトを取得できます。

参照 📖 HeaderFooterオブジェクトとは……P.598

💡 HeaderFooterオブジェクトとは

HeaderFooterオブジェクトは、Pageオブジェクトの下位オブジェクトで、各種ヘッダーおよびフッターを表します。たとえば、PageオブジェクトのLeftHeaderプロパティを使用すると、左側のヘッダーを表すHeaderFooterオブジェクトを取得できます。HeaderFooterオブジェクトでは、ヘッダーおよびフッターの内容を設定するTextプロパティ、ヘッダーおよびフッターに画像を設定するPictureプロパティを使用できます。

参照 📖 Pageオブジェクトとは……P.598

💡 先頭ページだけ別のヘッダーおよびフッターを設定するには

先頭ページだけ別のヘッダーおよびフッターを設定するには、PageSetupオブジェクトのDifferentFirstPageHeaderFooterプロパティにTrueを設定します。このプロパティはExcel 2007で追加されたもので、Excel 2002/2003では利用できません。ヘッダーおよびフッターの内容を設定するには、まず、PageSetupオブジェクトのFirstPageプロパティを使用して先頭ページを表すPageオブジェクトを取得し、PageオブジェクトのLeftHeaderプロパティなどを使用して、設定するヘッダーやフッターをHeaderFooterオブジェクトとして取得します。ヘッダーやフッターの内容は、このHeaderFooterオブジェクトのTextプロパティに設定します。たとえば、先頭ページだけ、中央

のヘッダーに太字・斜体の「社外秘」、中央のフッターに「(現在の日付) 作成」を設定し、ほかのページの右側のヘッダーにシート名、中央のフッターにページ番号を設定するには、次のように記述します。

サンプル📄 10-2_005.xlsm

参照 📖 Pageオブジェクトとは……P.598

参照 📖 HeaderFooterオブジェクトとは……P.598

```
Sub 先頭ページ別ヘッダーフッター()
    With ActiveSheet.PageSetup
        .RightHeader = "社外秘"
        .CenterFooter = "&Pページ"
        .DifferentFirstPageHeaderFooter = True
        .FirstPage.CenterHeader.Text = "&B&I社外秘"
        .FirstPage.CenterFooter.Text = "&D作成"
    End With
    ActiveSheet.PrintPreview
End Sub
```